



# 議会だより

令和3年

2月

1日号

おおたわら市 “題字は前野良三議長”

No.199



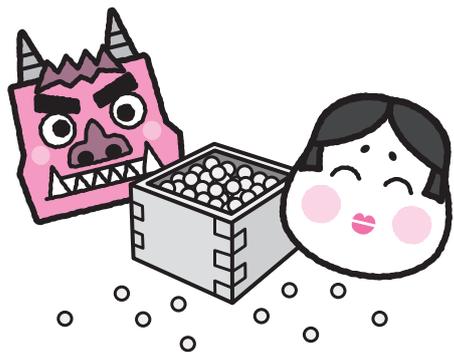
市役所屋上から望む那須連峰

市議会では新型コロナウイルス感染症対策を徹底して、定例会を行っております。

## 主な対策内容

- マスクを着用(発言時も着用する)。
- 傍聴の自粛(インターネット中継の視聴を推奨)。
- 一般質問の質問時間を10分短縮。
- 議場内の窓や扉は換気のため開けたままにする。
- 熱中症対策として、マスク自体の工夫やフェイスシールド等の着用。休憩時間では水分の補給を行う。





令和2年  
第5回

市議会臨時会

令和2年第5回市議会臨時会が10月30日(金)に開催されました。主な案件は、大田原中学校における柔道部の活動中に発生した生徒負傷事故に係る損害賠償の額の決定及び和解を含む報告案件3件及び議案1件でありました。

令和2年 第5回大田原市議会臨時会 審議された議案等と結果

議案番号	議 案 件 名	結 果
報告第10号	市長の専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
報告第11号	市長の専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
報告第12号	市長の専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
議案第107号	損害賠償の額の決定及び和解について	原案可決

令和2年  
第6回

市議会定例会

令和2年第6回市議会定例会は、去る11月30日から12月9日までの10日間を会期として開かれました。

初日に各常任委員会・議会運営委員会の委員の選任並びに正副委員長の互選が行なわれました。(議会だより1月1日号に記載しております)

本定例会に提出されました案件は、人事案件1件、条例案件14件、指定管理者案件4件、補正案件4件、陳情1件、議員案1件、その他案件3件が上程されました。

主な議案としては、窓口交付とコンビニ等交付の手数料の一部を改正する大田原市手数料条例及び火葬場の施設及び設備の老朽化に伴う維持管理に多くの費用を要していることから市民の火葬場利用を有料にする火葬場条例の一部を改正するなどです。

また、人権案件・人権擁護委員候補者の推薦について、指定管理者の指定期間満了に伴う指定管理者の指定について及び令和2年度大田原市一般会計補正予算(第5号)令和2年度大田原市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第4号)等の補正措置を講じるものであります。

条例の改正及び指定管理者の指定等に関しては、所管の各常任委員会に付託され、最終日にその結果が報告されました。これらを含めて本定例会に上程された議案等は全て原案通り可決され、陳情は不採択となりました。また、最終日に選挙管理委員及び補充員の選挙が行われました。

議案詳細と12名の議員が行った一般質問の内容については、次頁以降をご覧ください。

## 令和2年 第6回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議 案 件 名	結 果
議案第108号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(吉成 一 氏)	推薦することに 異議なし (全会一致)
議案第109号	大田原市道路整備事業負担金徴収条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第110号	大田原市一般職の職員の給与に関する条例及び大田原市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第111号	市長等の給与に関する条例及び大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第112号	公益的法人等への大田原市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第113号	税外収入金にかかる督促手数料及び延滞金徴収に関する条例及び大田原市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第114号	大田原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第115号	大田原市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第116号	大田原市保育所条例及び大田原市子育て支援センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第117号	大田原市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第118号	大田原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第119号	大田原市火葬場条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第120号	大田原市都市公園条例及び大田原市黒羽運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第121号	大田原市学校跡地運動場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第122号	大田原市柔道事故調査委員会条例を廃止する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第123号	大田原市水遊園直売所の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第124号	大田原市湯津上温泉やすらぎの湯及び大田原市総合交流ターミナルセンター黒羽温泉五峰の湯の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第125号	大田原市郷土資料館くらしの館及び大田原市黒羽ふるさと物産センターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第126号	那須野が原ハーモニーホールの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)

議案番号	議 案 件 名	結 果
議案第127号	那須塩原市から大田原市公共下水道への区域外流入について	原案可決 (全会一致)
議案第128号	物品の取得について	原案可決 (全会一致)
議案第129号	物品の取得について	原案可決 (全会一致)
議案第130号	令和2年度大田原市一般会計補正予算(第5号)	原案可決 (全会一致)
議案第131号	令和2年度大田原市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議案第132号	令和2年度大田原市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議案第133号	令和2年度大田原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
陳情第4号	国に対して「妊産婦医療費助成制度」を創設するよう意見書提出を求める陳情書	不採択 (賛成多数)
議員案第4号	防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書の提出について	原案可決 (全会一致)
選挙第1号	大田原市選挙管理委員及び補充員の選挙について(委員当選者:小山田哲夫氏、齋藤正雄氏、伊藤政英氏、鈴木章浩氏)(補充員当選者:檜山操氏、永井万也氏、小川典重氏、渡邊誠氏)	当 選

### みなさんからの 請願・陳情(委員会審査状況)

#### 陳情第4号

国に対して「妊産婦医療費助成制度」を創設するよう意見書提出を求める陳情書(令和2年11月提出)

(提出者) 宇都宮市戸祭台29-17(栃木県保険医協会内)

栃木県社会保障推進協議会 会長 大根田 紳

(陳情の趣旨) 疾患や受診科目による制限のない妊産婦に対する医療費助成制度を国の制度として早期に実現するよう、国へ求めるもの。

(民生常任委員会審査の内容・結果) 意見として「無制限でやることについて、懸念すべきである」「県ですでに取り組んでいるので、現状維持でいいのではないか」「少子化対策として必要ではないか」など議論がなされ、審査の結果、「不採択」とすることにしました。

## 令和3年 3月定例会 開催のお知らせ

会期(予定)

3月1日(月)~3月17日(水)

※ 一般質問内容など詳細につきましては後日、議会ホームページで公開いたします。



市議会HPは  
じょうほうい



## 令和2年 第6回市議会定例会における表決状況一覧

議案	伊賀純	秋山幸子	鈴木隆	斎藤光浩	大塚正義	菊地英樹	新巻満雄	前田則隆	深澤正夫	櫻井潤一郎	星雅人	滝田一郎	大豆生田春美	中川雅之	高瀬重嗣	菊池久光	君島孝明	前野良三	引地達雄	高崎和夫	小林正勝
議案第108号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第109号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第110号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第111号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第112号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第113号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第114号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第115号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第116号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第117号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第118号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第119号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第120号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第121号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第122号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第123号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第124号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第125号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第126号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第127号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第128号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第129号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第130号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第131号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第132号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第133号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
陳情第4号(不採択に対して)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議員案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
選挙第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ※前野良三議長は採決に原則加わりません

# 一般質問 市政を問う

## 一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、それを掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

### 質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項
1	大豆生田春美	①骨髄移植事業について ②終活を支援する事業の導入について
2	鈴木 隆	①国民体育大会・同リハーサル大会・全国障害者スポーツ大会に向けた準備状況などについて ②デジタル化による行政サービスの効率化と質的向上などについて ③デジタル化による学びの保障などについて
3	伊賀 純	①令和3年度予算編成に向け、財政の現状認識について ②移住・定住サポートの考え方について ③おおたわら応援チケットの取り扱いの振り返りについて
4	大塚 正義	①インフルエンザ予防接種について ②風しんの抗体検査及び予防接種について ③梨の病害虫による市内の被害状況について ④スマート農業について ⑤AI-OCR等の導入について
5	秋山 幸子	①中学校の部活動について ②中学校の制服について ③鳥獣被害対策について ④国際医療福祉大学との連携を生かすことについて
6	滝田 一郎	①行政手続きにおける押印廃止について (9月議会継続質問) ②令和3年度一般会計予算編成方針及び財政について ③非接触式検温カメラ等の導入について ④各種大会派遣費補助金について ⑤栃木県新那須合同庁舎建設に伴う市の施策について
7	斎藤 光浩	①休日在宅当番医の改善について ②大神地区における土砂等の埋め立て盛り土工事について
8	櫻井潤一郎	①魅力ある観光地づくりについて ②学校施設の整備計画について
9	菊地 英樹	①大田原市の文化財について
10	前田 則隆	①コロナ禍での災害時避難所開設について ②障害者差別解消の推進について
11	中川 雅之	①新那須庁舎整備事業(合同庁舎)について ②いのち支える大田原市自殺対策計画について
12	星 雅人	①来年度のこどもに関係する予算について ②「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」について

※太字が掲載されている項目

## 市議会ではインターネットによる生中継をしております

●アクセス方法 ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、市のホームページの「大田原市議会」から「議会中継」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。なお、本会議の録画映像も市のホームページにて配信しておりますのでぜひご覧ください。

●大田原市ホームページ <https://www.city.ohatawara.tochigi.jp/>

●お問い合わせ先 大田原市議会事務局 ☎23-8714



骨髄移植事業について



大豆生田 春美 議員

**質問**…本市の骨髄バンクドナー登録者数と周知方法について伺います。

**答弁**…令和2年10月末現在、1099人です。骨髄バンクの重要性や登録制度の周知方法については、市ホームページや産業文化祭時に県北体育館内に専用ブースを設け、周知啓発活動を行っています。

**質問**…骨髄移植後のワクチン再

接種の新たな補助はできないか伺います。

**答弁**…骨髄移植をされた方は、移植前に実施された定期予防接種で獲得した免疫が低下もしくは消失し、感染症にかかりやすくなると言われています。県内ではいくつかの自治体で骨髄移植により免疫が低下していると医師が判断した20歳未満の方に對し、予防接種に規定するA類

疾病の予防接種にかかる費用を助成しています。しかし実績としてはゼロ、もしくは数件と聞いています。国のワクチン分科会では、骨髄移植後のワクチン再接種の定期接種化について検討が始まったようですので、本市としましては、国の動向を注視し、また近隣自治体の状況を調査研究してまいりたいと考えています。

一般質問



鈴木 隆 議員

国民体育大会・同リハーサル大会・全国障害者スポーツ大会に向けた準備状況などについて

**質問**…大会ボランティアを募集する考え、その際の期待する役割、人数、応募方法などについて伺います。

**答弁**…運動部の高校生を競技補助員として120名、一般の高校生を90名、それぞれ募集することとし、学校等と協議調整を進めます。また、この12月1日から令和4年5月まで、約100名の予定でボランティアを募

集しています。

**質問**…環境が整った際の市内の児童生徒などによる競技を直接観戦する機会について伺います。

**答弁**…児童生徒の観戦については、家族で会場にお越しいただき、親子で国体を楽しんでいただきたいと考えています。国体観戦ガイド等を作成し、児童生徒を通じ各家庭へ配付することにより、家族での観戦を推進し

ます。

**質問**…大会を地域の発展などへのように活かしていく考えか伺います。

**答弁**…市全体の活性化を図るため、市民総参加、魅力発信、市民スポーツの推進、地域スポーツの活性化の4つの目標を掲げて、国体開催を一過性のものとなせず、未来のまちづくりにつなげることにしています。

令和3年度予算編成  
に向け、財政の現状  
認識について



伊賀 純 議員

**質問**…令和3年度の歳入歳出の見込みについて伺います。

**答弁**…令和3年の予算編成は、要求時点で一般会計歳入歳出予算は、歳入約288億円、歳出298億円で約10億円の財源不足となり、歳入予算は市税を含めた一般財源総額は大変厳しい状況と見込んでいます。歳出予算は、令和3年度実施計画及び予算編成方針に沿った各種事業

経費が見積もられており、財政状況は、新型コロナウイルス感染症の影響でより厳しい状況が見込まれることから、歳入の確実性と事業の必要性、費用対効果を十分精査し、限られた財源の有効な配分に努め、市民生活の影響を可能な限り最小限に止められるよう編成してまいります。

**質問**…市長は全ての市民の公正、公平性に責任があり、本当に必

要な所に手当を届ける事ができず、市長決断で難局を乗り越えるため、時限的でも給食費無料の一時停止をお願いしたいと考えますが見解を伺います。

**答弁**…今年度は、受益者負担20%ですが、来年の予算は厳しい中で、政策の根幹は残させて頂きながら、受益者負担5割、市助成5割の30%カットのぎりぎりの金額で詰めている所です。

一般質問



大塚 正義 議員

風しんの抗体検査及び  
予防接種について

**質問**…妊娠初期の妊婦に感染させてしまうと、生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓に障害が起きることから、昭和37年度から昭和53年度生まれの42歳から58歳の男性の皆様へ、これから生まれてくる世代の子供を守るために、風しんの抗体検査と予防接種を受けていただくように、令和元年度より無料クーポン券が届けられたが、対象者の受診

状況について伺います。

**答弁**…令和元年度から令和3年度までの3年間に抗体検査を受けていただき、十分な抗体がない場合に、予防接種を受けて頂くもので、対象者8183人中、令和2年9月末までに抗体検査を受けた方は17・7%の1446人で、その30・6%に当たる442人は抗体が無いとの結果でした。その内予防接種を受け

た方は287人で、接種率は64・9%です。

**質問**…未受診者にはどのように促していくのか伺います。

**答弁**…「広報おおたわら」1月号でのお知らせと、令和3年4月に検査未受診者全員に、推奨の通知を送付する予定です。

中学校の制服について



秋山 幸子 議員

一般質問



滝田 一郎 議員

非接触式検温カメラ等の導入について

**質問**…近年、女子がスカートかズボンを選択できる学校が増え、

社会的にも文化的にもジェンダーギャップを無くそうという動きが広がっています。ジェンダーレス化に対する市の考えを伺います。

**答弁**…各学校においては、豊かな人間性や自尊感情を育むとともに、差別のない望ましい人間関係を確立する事に努めています。

す。昨今取り上げられている性的少数者や性同一障害者等に関しても、他者を尊重し、正義感や公正さを重んずる気持ちを育むことが最も重要であると考えており、今後とも学校の様々な場面において児童生徒の人権意識を高めてまいります。

**質問**…女子がズボンを選択できる制服を導入する考えがあるか伺います。

**答弁**…現在、庁舎及び市有施設で非接触式検温カメラを導入しているのは、紫塚小学校に顔認証式検温システム1台、湯津上小学校、

**答弁**…中学校の制服は、各学校の判断の下、選定することになっていきます。現在、市内の中学校の中には、女子生徒のズボンの着用を認めている学校もあります。また、保護者や生徒から、要望があれば着用を認める方針の学校もあるなど、学校の実態に応じて柔軟に対応してまいります。

須賀川小学校、金田南中学校北金丸分校、湯津上児童保育館の4施設に表面温度測定サーマルカメラが各1台設置されており、合計で5台です。そのほか89の公共施設においては、非接触式検温計を配備しています。今後の計画は、感染の第3波が広がりつつあることから、市内や近隣の感染状況、国の三次補正等を見極めながら必要に応じて設置を検討します。

**質問**…市有施設の来庁者数の動向について伺います。

**答弁**…令和元年度の月平均利用者として新型コロナウイルス感染症が流行し始めた令和2年3月から10月の月平均利用者を比較しますと、トコトコ大田原子ども未来館では、令和元年度の月平均利用者1万4064人に対して3209人、市民交流センターでは4159人に対して7

18人、総合文化会館では2884人に対して869人と利用者は減少しています。

**質問**…庁舎及び市有施設の体温測定サーマルカメラ等の導入状況及び今後の計画について伺います。

**答弁**…現在、庁舎及び市有施設で非接触式検温カメラを導入しているのは、紫塚小学校に顔認証式検温システム1台、湯津上小学校、

休日在宅当番医の改善について



齋藤 光浩 議員

一般質問



櫻井 潤一郎 議員

魅力ある観光地づくりについて

**質問**.. 休日在宅当番医院が対応

に苦慮している場合など、総合病院等との連携が必要と考えますが、本市の考えを伺います。

**答弁**.. 当地区の地域の医療体制は、比較的軽微の患者が対象の一次救急につきましては、かかりつけ医や休日当番医が担っています。休日当番医に重傷者や重症化が見込まれる患者が来院した場合には、二次救急

の病院への紹介や直ちに救急車で病院に搬送を行うことができ

る体制となっております。また、毎年「広報おおたわら」4月号に折り込みチラシでお医者さんの適正受診ガイドを作成し、安心して救急医療を受診するための心がけとして、かかりつけ医を持つことや、できるだけ平日の日中の診療時間内に受診することなどを周知しているところ

でございます。医療体制を維持、確保するためにも、休日当番医

は便利な時間外の医療機関ではないことや、救急車の適正利用などを引き続き市民に対して分かりやすく周知をしてまいりたいと考えております。

**質問**.. 彫刻等観光資源や地域グルメ等を活用した誘客方法について伺います。

**答弁**.. 彫刻は、作者及び作品名、設置場所が記載されたガイドマップを作成し紹介しています。また、観光資源としても大変魅力があることから、今後観光パンフレットの更新や新規作成に合わせて観光スポットの一つとして掲載して参りたい。また、

地域グルメ等は、観光パンフレットやグルメガイドにまとめ、

県外イベントや観光客キャンペーン等において配布すると共に、市や観光協会のホームページ、フェイスブック等のSNSを活用してPRしています。今年度新たに大田原ブランド認定商品のパンフレットの作成も進めており、今後更なる観光産業の振興に繋げて参りたい。

**質問**.. 観光案内人の養成の進捗状況について伺います。

**答弁**.. 観光案内ボランティア団体として芭蕉の里観光ボランティア「ふるさとを知る会」が昭和54年に組織され、現在14名の会員で市内観光ガイドや会員の勉強会といった活動に取り組んでおり、当会に運営費を助成し、活動支援することで案内員の養成と拡充を図っています。

大田原市の文化財について



菊地 英樹 議員

一般質問



前田 則隆 議員

障害者差別解消の推進について

**質問**.. 那須神社本殿、楼門とその周辺の建造物の修復事業の計画や進捗状況について伺います。

**答弁**.. 本殿及び楼門は、平成26年1月に国の重要文化財に、また那須神社境内全域も同年3月に国の名勝に指定されたことを踏まえにわかに老朽化した各建造物の修復の機運が高まり、翌平成27年には国指定建造物の修復の計画設計や施工管理を専門

とする事業者にて修復に向けた調査や設計の協力を求め、平成28年4月には那須神社関係者により那須神社本殿等復元改修事業実行委員会が設立されました。

本殿及び楼門以外の各建造物を国の補助を得て修復するためには国の名勝としての保存活用計画を策定する必要があることから、現地調査や測量等を踏まえて同計画の策定作業を進め、

本年11月に完成したところです。計画の完成とほぼ同時期に再度専門の事業者にて修復に向けた調査や設計の協力を求め、去る11月12日、13日に再度の現地調査が行われ、修復に向け本格的に動き始めたところです。現在の見通しとしましては、詳細な調査や設計を踏まえ、早ければ令和5年度には修復工事に着手できるものと見込まれています。

**質問**.. 障害者差別解消法施行後、約4年が経過するが、市の取り組みについて伺います。

**答弁**.. 昨年度は、栃木県政出席講座を利用し障害者差別解消研修会を行うなど、障害者の差別の解消に向けた取り組みを行っています。今後も、令和3年1月号の「広報おおたわら」に関連記事を掲載する予定でありまして、市広報、ホームページ等

で広く市民の方々に周知するとともに、継続的に研修会等を実施するなど、障害を抱えた方もそうでない方も互いに認め合い、共に生きる社会の実現を目指して取り組んでまいります。

**質問**.. 市職員に対する研修について伺います。  
**答弁**.. 障害者差別解消に関する市職員の研修については、初級職員研修において実施していま

す。研修では法律制定の背景、社会的障壁及び合理的配慮などについて相談事例を交えた講義内容となっております。令和3年1月15日には、市職員を対象として、障害者に対する差別の解消に向けた研修を予定しており、差別解消への理解と対応を推進してまいります。

いのちを支える大田原市  
自殺対策計画について



中川 雅之 議員

**質問**…いのちを支える大田原市自殺対策計画策定に伴う取組の現状及び今後について伺います。

**答弁**…平成28年に自殺対策基本法が改正され、地域の実情を勘案した自殺対策に関する計画の策定が義務づけられ、本市では、平成30年度に、いのちを支える大田原市自殺対策計画を策定しました。計画期間は、令和元年度から5カ年間で、令和元年度の

主な事業として、カウンセラーによる対面相談事業・心の健康相談室を24回実施、自殺対策啓発事業・こころの体温計啓発力カードの配布や、こころつなぐ相談窓口一覧表を市内の企業、事業所や医療機関に配布を行い、また、ゲートキーパー養成講座を2回実施し97人が受講、傾聴ボランティアスキルアップ講座については、県北傾聴グループ

6団体と合同で講座を開催し80人が受講しています。今年度は新型コロナウイルス感染症に伴い、各種講座を開催していませんが、市内の小売店、小売販売店舗や市庁舎で、コロナ差別をやめようキャンペーンを実施。今後は傾聴ボランティア養成講座などの講座や啓発活動を実施してまいります。

一般質問



星 雅人 議員

来年度のことも関係する予算について

**質問**…今年度の市単独予算で予算額の大きい小中学校の給食費補助、保育料の減額、副食費の補助は維持する方針か伺います。

**答弁**…小中学校の給食費補助については、現在来年度予算の編成の中で検討しているところであります。また、保育料については令和元年10月1日から幼児教育・保育の無償化が実施されたことに伴い、0歳から2歳までの利

用者負担額を市独自制度として一律3割の減額を実施していますが、令和3年4月からはこの制度を廃止します。さらに所得の階層を現在の15階層から国と同じ8階層に変更し、第2子の利用者負担額の軽減率を4分の3から2分の1に変更しますが、改正後の利用者負担額は県内市町の平均的な料金です。副食費については、県の第3子以降、

保育料等を免除事業費補助金の制度が確立される前に市独自制度として月額2000円を補助する制度を導入しましたが、県の補助制度が整備されましたので、令和3年4月からは市の独自制度を廃止し、県の補助制度を活用して県の基準で第3子以降カウントされる2号認定子どもに対して、上限月額4500円を補助することとします。

# 協議会及び委員会の内容

## 10月~12月

### 全員協議会

◆10月15日 (報告事項)

- 1 大田原中学校における柔道部の活動中に発生した生徒負傷事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について
- 2 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会大田原市実施本部の設置について
- 3 9月定例会における表決確認の取り扱いについて

◆10月30日 (臨時)

- 1 (報告事項) 議会傍聴者への議案等資料の提供について

◆11月13日 (報告事項)

- 1 大田原市総合計画後期基本計画策定に伴う市民意識調査の実施について
- 2 会計実地検査「子どものための教育・保育給付費負担金」の平成29年度過大請求について
- 3 令和3年大田原市はたちの集いの開催について
- 4 那須地区広域行政事務組合議会定例会報告について
- 5 那須地区消防組合議会定例会報告について
- 6 委員会の会派及び無会派の割り当て(調整結果)について
- 7 大田原市選挙管理委員及び同補充員の選挙について

◆11月30日 (臨時)

- 1 (報告事項) 人事院勧告に基づく給与等に関する条例改正議案の取り扱いについて

◆12月9日 (臨時)

- 1 (報告事項) 防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書の提出について
- 2 大田原市選挙管理委員及び補充員の選挙について

◆12月9日 (報告事項)

- 1 令和3年度予算編成方針に基づく大田原市単独補助金等の見直しについて
- 2 休日における湯津上支所の当直窓口の廃止について
- 3 栃木県那須庁舎整備に伴う大田原市と栃木県がそれぞれ所有する土地の交換契約について
- 4 保健福祉部所管の事務事業に係る自己負担額等の見直しについて
- 5 「大田原市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(あんしんプラン)第8期計画」パブリックコメントの実施について
- 6 人間ドック等の検診区分等の見直し及び大田原市指定ごみ袋価格改定について
- 7 名勝「おくのほそ道風景地八幡宮(那須神社境内)」保存活用計画の策定について
- 8 最終処分場建設現場視察研修について

9 親和会決算報告について (協議事項)

- 1 議員充て職の取り扱いについて
- 2 市民5分間演説の取り扱いについて
- 3 議会事務局の処務規定について

### 総務常任委員会

◆11月30日

- 1 委員会の互選について
- 2 副委員長の互選について

◆12月7日

- 1 付託議案の審査

### 民生文教常任委員会

◆11月30日

- 1 委員会の互選について
- 2 副委員長の互選について

◆12月7日

- 1 付託議案の審査

### 建設産業常任委員会

◆11月30日

- 1 委員会の互選について
- 2 副委員長の互選について

◆12月7日

- 1 付託議案の審査

### 議会運営委員会

◆10月15日

- 1 9月定例会における表決確認の取り扱いについて

◆10月22日

- 1 令和2年第5回市議会臨時会の招集について
- 2 提出された議案等について
- 3 提出議案等の内容について
- 4 会期について
- 5 議案等の取り扱いについて
- 6 会議日程について
- 7 議場内執行部席について
- 8 議会傍聴者への議案等資料の提供について

◆11月4日

- 1 12月定例会の取り扱いについて
- 2 委員会の会派及び無会派の割り当て(調整)について
- 3 大田原市選挙管理委員及び同補充員の選挙について

◆11月20日 (臨時)

- 1 人事院勧告に基づく給与等に関する条例改正議案の取り扱いについて

◆11月20日

- 1 令和2年第6回市議会定例会の招集について
- 2 提出された議案等について
- 3 一般質問について
- 4 提出議案等の内容について
- 5 会期について
- 6 議案等の取り扱いについて
- 7 会議日程について
- 8 一般質問の割り振りについて
- 9 請願・陳情の取扱いについて
- 10 市民5分間演説の実施について

# 協議会及び委員会の内容

# 10月~12月

- ◆ 11月30日
- 1 委員会の互選について
- 2 副委員長の互選について

- ◆ 11月30日 (臨時)
- 1 議案の訂正について

### ◆ 12月3日

- 1 防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書の提出について
- 2 閉会中の継続調査申出書の提出について
- 3 市民5分間演説の取り扱いについて

### ◆ 12月9日

- 1 追加議案について
- 2 追加議案の内容について
- 3 追加議案の取り扱いについて
- 4 追加議案の上程時期について
- 5 会議日程について

## 広報広聴委員会

### ◆ 10月7日

- 1 議会だより11月号について

### ◆ 12月2日

- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について
- 3 議会だより(1月号)の内容確認について

### ◆ 12月16日

- 1 議会だより(1月号)について
- 2 議会だより(2月号)について

# 議会 会日誌

## 10月



- 2日 ○ 栃木県市議会議長会議
- 7日 ○ 広報広聴委員会
- 15日 ○ 会派代表者会議
- 議会運営委員会
- 全員協議会
- 16日 ○ 那須地区消防組合議会定例会
- 22日 ○ 議会運営委員会
- 27日 ○ 那須地区広域行政事務組合議会定例会
- 29日 ○ 令和2年度大田原市戦没者追悼式
- 30日 ○ 令和2年第5回市議会臨時会
- 全員協議会(臨時)

## 11月



- 4日 ○ 会派代表者会議
- 議会運営委員会
- 13日 ○ 全員協議会
- 資生堂那須工場視察①
- 18日 ○ 資生堂那須工場視察②
- 20日 ○ 県北五市議長会議
- 議会運営委員会(臨時)
- 議会運営委員会
- 30日 ○ 会派代表者会議
- 全員協議会(臨時)
- 令和2年第6回市議会定例会招集(本会議)
- 議会運営委員会

## 12月



- 2日 ○ 本会議(議案質疑・一般質問)
- 広報広聴委員会
- 3日 ○ 本会議(一般質問)
- 議会運営委員会
- 4日 ○ 本会議(一般質問)
- 7日 ○ 総務常任委員会
- 民生文教常任委員会
- 建設産業常任委員会
- 9日 ○ 議会運営委員会
- 全員協議会(臨時)
- 本会議(議決)
- 全員協議会
- 16日 ○ 広報広聴委員会

## 防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書

数十年、百年に一度と言われる大規模災害が、今や毎年のように発生している。本県においても、東日本大震災や平成27年9月関東・東北豪雨、更には令和元年東日本台風など度重なる災害により、多くの尊い命が犠牲になるとともに貴重な財産が失われ、未だ復旧・復興の途上にある。

こうした中、「防災・減災、国土強靱化のための三か年緊急対策」が策定され、現在、国・地方が一体となって短期・集中的に取り組を進めているところであるが、気候変動の影響により頻発化、激甚化が懸念される自然災害など、あらゆる事態を想定しつつ災害に対する事前の備えとして、道路や河川、砂防施設などの社会資本整備について、今後も強力かつ継続的・計画的に進めていく必要がある。

さらに、新型コロナウイルス感染症が地域経済に甚大な影響をもたらしている中、社会資本の整備は、景気の下支えに有効であるとともに、今後の地域経済の力強い再生にも効果を発揮するものである。

よって、国においては、防災・減災、国土強靱化対策の更なる推進のため、次の事項に取り組むよう強く要望する。

### 記

- 1 「防災・減災、国土強靱化のための三か年緊急対策」に引き続き、中長期的かつ明確な見通しのもと五か年間の計画を策定し、当初予算において別枠で確保すること。
- 2 計画の策定にあたっては、治水対策等に加え、平時・災害時の安定的な人流・物流を支える道路ネットワークの整備など対象事業の拡大を図ること。
- 3 社会資本の良好な状態を維持し、安全性・信頼性を確保するため、長寿命化計画に基づく予防保全型の修繕・更新が図られるよう予算枠を拡充し、必要な予算を確保すること。
- 4 地方の社会資本整備を着実に推進するため、安定的かつ持続的に予算を確保するとともに、地域経済の早期再生を図るため公共事業を含めた補正予算を編成すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年12月9日

栃木県大田原市議会議員 前野 良 三



提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、  
国土強靱化担当大臣、内閣府特命担当大臣（防災）

## 各委員会の活動

### 総務常任委員会



委員長報告



総務常任委員会審査の様子

### 民生文教常任委員会



委員長報告



民生文教常任委員会審査の様子

### 建設産業常任委員会



委員長報告



建設産業常任委員会審査の様子

## 「市民5分間演説」を実施いたしました

12月定例会の総務常任委員会の開会前に、2名の方が「市民5分間演説」を行いました。皆様の貴重なご意見を真摯に受け止め、市発展に努めてまいります。



## 市民5分間演説休止のお知らせ

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができる「市民5分間演説」を実施しておりましたが、コロナ禍による状況変化にともない、市民の安全・安心を推進している市議会としては、「市民5分間演説」は当面の間休止とさせていただきます。また、将来において、コロナ禍が終息しうる状況になった場合には、市民の皆様のご参加をお待ちしておりますので、それまでにはご自愛くださいますようお願いいたします。

